

社会福祉法人 金太郎の家 行動計画

仕事と子育てを両立させることができ、職員全員が働きやすい環境をつくることによって、全ての職員がその能力を十分に発揮できるようにするため、次のように行動計画を策定する。

1 計画期間 令和8年8月1日から令和13年7月31日までの5年間

2 内 容

目標1 男女ともに平均勤続年数を3年延ばすことを目標とし、職員が安心して継続勤務できる職場環境の整備を進める。

取組：

令和8年 8月～ 面談・アンケートに使用する様式を整備し、相談しやすい仕組みをつくる。

令和8年 10月～ 入社後1カ月、3カ月、6カ月、1年、2年の節目に面談を行い、業務負荷や人間関係、メンタル面の課題を早期に把握し、必要な支援につなげる。

令和8年 12月～ 年休取得が少ない従業員には取得を促し、また、それぞれの職員の状況に合わせて該当する休暇制度等を案内するなどして、働きやすい環境づくりを進める。

令和9年 3月～ 年1回の職員アンケートを実施し、環境、業務負荷、コミュニケーション、育成体制などについて意見を収集し、改善につなげる。

目標2 育児・介護休業法に基づく育児休業（出生時育児休業を含む）・両立支援制度、雇用保険法に基づく休業給付、その他産前産後休業や社会保険料免除など諸制度の周知と利用率の向上を図る。

取組：

令和8年 8月～ 上記の制度を分かりやすくまとめた資料を作成。

令和8年 10月～ 管理職向けの制度説明会を実施する。

令和8年 12月～ 面談や職員アンケート等を通じて制度に関する疑問や相談を把握し、回答を事業所全体で共有することで、制度への理解を深め、利用しやすい職場風土をつくる。

以上